

平井小・地域学校 共働本部だより

令和3年7月5日

第 61 号

土曜学習「三味線教室」ミニ発表会開催

美里交流館会場の土曜学習「三味線教室」は、5月から9月まで月2回の練習成果を発表するミニ発表会を、長唄しずくの会の皆様のご協力を得て開催します。

- **日時** 9月4日(土) 午前10時から30分
- **会場** 美里交流館 多目的ホール
- **演奏**・土曜学習参加の親子2組による演奏
 - ・長唄しずくの会ジュニア会員の演奏
 - ・講師の黒田恵子先生による模範演奏
- **備考**・参加は自由です。
 - ・演奏中は静かにご鑑賞ください。
 - ・本教室は、来年も新規募集して開催

9月からの「囲碁」「安来節」教室を再募集！

「囲碁」と「安来節」教室の会員を再募集します。9月から1月までの5か月間、第2・4週の土曜日に10回実施します。

教室	会 場	実施日	時 間
囲碁	高橋交流館	月2回で 第2、4 土曜日	9:30～11:00
安来節	寺部小学校		9:30～10:30

4月に募集しましたが、定員に余裕があります。両教室とも家族で参加できます。

初回の**9月11日(土)**は、午前9時30分から体験教室を開催します。

<速報> 居場所利用者の クラブ下校利用について

7月7日(水)以降のクラブ下校の利用は、兄弟がクラブに参加している場合のみとします。

- 理由は、兄弟などがいないと、同行する通学団が無いことなどからの混乱が生じているため。
- 今後、該当者以外の集団下校は4時下校のみとなり、それ以外は保護者お迎えとなります。



初回の9月11日(土)は体験教室開催



「囲碁」「安来節」は、家族で参加できます。家族で一緒に楽しみませんか。

提出先 担任→教頭→土曜学習事務局

提出期限は7月20日 提出日 月 日

「囲碁教室」「安来節教室」会員及び体験教室参加申込

児童名	ふりがな	学校名 学 年	平井小学校	年	組
保護者名		連絡先			

会員希望する教室の該当する項目に○をつけてください。

9月11日体験の希望の有無

囲碁教室	() 子供のみ参加	() 家族で参加
安来節教室	() 子供のみ参加	() 家族で参加

() 囲碁体験希望
() 安来節体験希望

(注) 体験に参加後、年会員に加入して教室に参加することが出来ます。

新しい学び 新たな出会い

高橋未来塾



未来塾では、学習習慣の確立と基礎学力の定着を図り、学力や自己肯定感の向上を目指しています。

令和3年度 夏休みの学習支援「高橋未来塾」参加児童数

月	7 月						8 月							
日	21	23	27	28	29	30	3	4	5	6	19	20	24	25
曜	水	金	火	水	木	金	火	水	木	金	木	金	火	水
参加児童数	27	73	76	72	76	68	69	45	65	58	46	38	55	49

(注) 7月21日、8月4日の部屋は2階の大会議室です。それ以外は1階の多目的ホールです。

高橋未来塾には、校区4小学校から104名の参加があり、14日間にのべ817名の児童の参加が見込まれています。

・・・・参加にあたってのお願い・・・・

<自宅では>

- 参加日の朝、検温などにより健康状態を把握して参加させてください。
- 体調がすぐれない場合は、休養し無理な参加は控えてください。
- 無断欠席をしないでください。

<会場では>

- 会場では、マスクの着用をお願いします。
- 受付は、午前9時45分からです。それ以前は会場準備のため入れません。
- 開始の午前10時には着席してください。
- 座席は学年別になっています。

<学習中では>

- 学習で分からない内容は遠慮せず挙手し先生に聞いてください。教員経験者が丁寧にアドバイスをします。
- 2時間の学習に取り組める教材(テキストやドリル)を持参してください。

<学習中では>

- 会場内は冷房が効いています。各自、着るものの温度調節を工夫してください。
- トイレは、放課の時間です。



編集後記

人生に練習もリハーサルもありません。
私たちが生きている「今」が本番です。

「今」は「いつか」のための準備期間と考え、未来に向けて準備ばかりしている人がいます。「我慢していればきっと...」そうやっていつか、いつかと待っている人も平穩な日々は訪れません。「今」を対価にして「未来」の幸せを買うことは出来ないのです。幸せは何かを犠牲にすることで得られるものではなく、人生に捨ててもいい時間もあります。「今」は「未来」のための準備期間ではないのです。

人生は、後戻りのない一方通行で、予行演習などない、たった一度限りのものです。「あのときもっとチャレンジしておけばよかった」と、後悔しても後の祭り。失敗しても恥をかいでもいい。間違えて、そこから学べばいいのです。

「今」を幸せに生きることのできない人は、いつになっても幸せにはなれません。私たちがすることは、目の前のことに全力で取り組むことです。「今」この瞬間を大切にして生きることだけです。

